

めいわ 議会だより



2012
No.57
平成24年
11月10日発行

群馬県邑楽郡明和町議会
<http://www.town.meiwa.gunma.jp>

ホームページに議会会議録を掲載しています。



町民体育祭（宝さがし）

定例会	②
平成23年度 決算を認定	
臨時会	⑨
条例一部改正	
一般質問	⑪
やさしい町づくりのために町政を問う	

研修報告	⑪
町村議会広報研修	

を認定

第3回

定例会

9月定例会
9/6~14

9月定例会

平成24年第3回明和町議会定例会は、9月6日に招集され、14日までの9日間の会期で開かれました。

この定例会には、町長から報告2件、条例改正、補正予算及び平成23年度各会計決算の認定など議案19件が提出され、慎重に審議した結果、すべて原案のとおり可決しました。

また、最終日に行われた一般質問には、11人の議員から12問の質問があり、活発な議論を展開して町当局の所信をいただきました。

歳出総額 70億5,042万円

各会計の決算額

会計名		歳入	歳出	差引額
一般会計		45億8,364万円	41億8,282万円	4億82万円
特別会計	後期高齢者医療	8,644万円	8,494万円	150万円
	国民健康保険	13億6,331万円	12億2,257万円	1億4,074万円
	介護保険	8億546万円	7億7,983万円	2,564万円
	下水道事業	4億8,491万円	4億5,682万円	2,810万円
水道事業会計		2億7,915万円	3億2,345万円	△4,430万円
合計		76億292万円	70億5,042万円	5億5,250万円

※表示した金額は、各会計の歳入・歳出ごとに四捨五入を行っているため、差引額や合計が一致しない場合があります。

平成23年度 各会計決算

完成した町営住宅新田団地B棟（南大島）

賛成討論

賢明な行財政運営の評価

川島 吉男 議員

東日本大震災により、平成23年度は厳しい状況のスタートとなりました。日本経済が厳しい財政状況の中、明和町を取り巻く状況は、極めて厳しい行政運営を余儀なくされました。特に地方交付税は、現金給付ではなく臨時財政対策債措置による借金を強いられ、今後の財政運営に重くのしかかっています。このような極めて厳しい行政運営にもめげず、住民サービスの低下を招くことなく様々な施策に取り組んできました。主な施策として、行政関係では、集中改革プランを推進し、経費の縮減に努めました。町民の活躍する場としてのマイタウン支援センターのNPOへの委託、出産祝金支給、各種予防接種等を実施しました。また、町の特産品の梨を使った商品開発、生活環境の改善として道路整備などに積極的に取り組みました。工事関係では、町営住宅の建設、小中こども園にエアコンの設置など施設改善にも取り組みました。そのほか、町の顔として川俣駅周辺整備の継続など、住民のニーズに応え、各種の事業に取り組みされました。財政面では、予算に対する執行率は93.7%で、計画どおりの事業が執行され、住民生活の向上が図られたものと理解しています。町税の歳入総額に占める割合は39.8%と昨年を0.4ポイント上回ったものの、自主財源率は50.3%と辛うじて半分を超えたにすぎません。中でも、財政調整基金や公共施設建設基金を積み増しながらの実質単年度収支は黒字を計上したことは賢明な財政運営だったかと評価できます。今後も、国に頼らない安定した自主財源の確保に一層努力するよう要望して、平成23年度一般会計決算に賛成します。

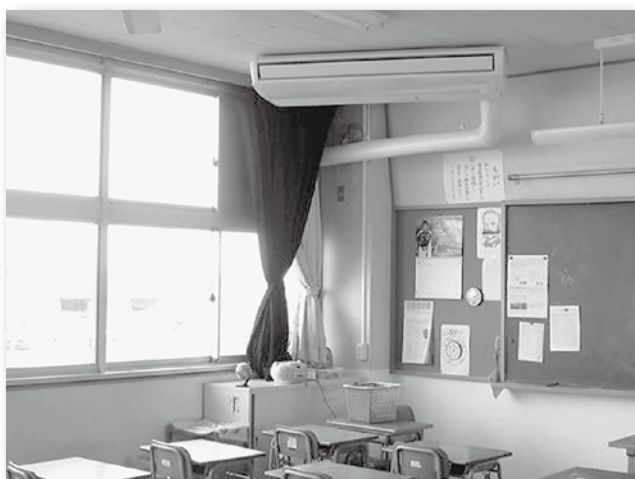
平成23年度 主な実績



社会体育館 太陽光発電パネル設置

平成23年度一般会計
執行割合

93.7%



小・中学校空調機設置



地域ブランド商品



町営住宅新田団地B棟完成（南大島）



海洋センター採暖室改修

決算

主な質疑

一般会計

こども園保育料

質問 3名で20万6300円の収入未済となっているが、収入の見込みは。

学校教育課長 昨年と同様で、鋭意連絡を取っていますが、現在のところ徴収できていません。これからも徴収を続けていきたいと思っています。

広報めいわ広告掲載料

質問 広報めいわ広告掲載料25万円とあるが、件数と新規広告はあるか。

総務課長 件数は11件で、そのうち9件が新規掲載です。

難病認定

質問 県難病団体連協特別賛助会費として5000円計上されているが、町内に難病認定を受けている方はいるのか。

住民福祉課長 町内に難病認定を受けている方はいません。

消費者行政費

質問 車両購入ということだが、消費者センターは臨時職員1名にて対応しているかと思うが、使用目的は。また、今後増員の考えは。

経済建設課長 機能強化を図るために啓発車両として購入し、出張や研修等に使用しています。各地に出向いて、高齢者等を対象にアドバイス等を実施しています。

町長 増員については、年間46件の相談なので1名で十分だと思います。

道路維持費

質問 街路樹管理委託料264万6000円とあるが、平成23年度においては、アドバンテスト(株)前の広域農道において、植樹以来初めて大幅に枯れる事態となったが、原因究明と対策は。

経済建設課長 原因究明、対策まではいきませんが、交通の妨げとならないよう撤去あるいは植え替え等を実施しています。

都市計画法事務費

質問 都市計画法事務費として、約3300万円とあるが、川俣駅に係る経費は含まれているのか。

都市計画課長 川俣駅前広場東口詳細設計を実施、用地測量、補償調査、基本設計が含まれています。

小学校費

質問 西小学校旧体育館取り壊しに際し、夏休みのプール教室等に影響がないようにとの配慮から工期が延びたように思えるが。また、来年以降のプール教室の実施日数は。

学校教育課長 工事内容が旧体育館の取り壊しのほかにもあり、児童の学習や学校プール等を考慮した工期計画で工事を実施しました。工事のための準備期間もあり、遅れたような印象を与えたと思います。

教育長 来年度以降のプール実施日数については、学校と連携し、通学の際の安全面、健康面等に配慮し、充実した水泳活動ができるように助言していきたいと考えています。

行政地区担当職員制度

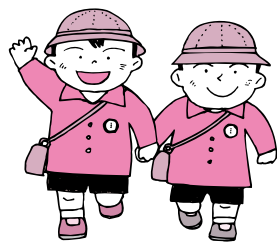
質問 町政懇談会等で見え方が2件上がったが、その成果は。

企画財政課長 一つは、町内の放射能測定結果の公表の要望がありました。既に町のホームページ、広報等に掲載しています。もう一つは、最終処分場の件で、千津井地区に對しての何らかの配慮の要望があり、現在検討をしています。

大輪公園

質問 大輪公園内の県企業局用地を取得したが、今後どのような施設をつくるのか。

都市計画課長 遊歩道、ワイルドフラワー等の工事を実施し、現状で完了となります。



新春合同懇談会

質問 新春合同懇談会はどのような効果があったのか。また、財政が厳しく各種予算が削られており、配布した梨ワイン分13万3200円は無駄遣いかと思う。廃止すべきと思うが。

総務課長 新春合同懇談会は、町の代表の団体の方々と一堂に集めて意見交換をする目的で開催し、それがひいては経費の節約にもつながるとの認識でいます。参加者の多くがどういう趣旨で梨ワインが配られているのか疑問をお持ちならば、次回以降、梨ワインを利用する際には、配布の趣旨やPRの協力を掲載するのも一つの方法と思っています。

広報紙委託

質問 広報紙1回の発行で、NPO法人職員が行う平均の取材件数は。また、町職員とNPO法人との仕事の分担はどのようにしているのか。

総務課長 通常の取材の場合は、1回当たりの取材時間がおおむね1時間程度で、1カ月平均7～8件です。大きなイベント等については、半日から1日かけています。また、発行責任者は最終的には

町です。基本的にはNPOでの対応ということになりますが、紙面の構成や入稿前の最終校正、印刷業者に出す校了の際に町の職員が関与しています。

質問 広報紙をどのように評価しているのか。

総務課長 町民の代表の方、教育委員長、区長、会長、町の広報のOBに広報紙の評価をしてもらっており、個別に改善の指摘もありますが、一生懸命やっているというような評価です。

梨加工品

質問 梨のプリン、ゼリー及びコンポートの製造経費は。

経済建設課長 梨プリン、梨ゼリーの製造経費は30万254円です。梨コンポートの製造経費は、7万9677円です。そのほか、経費等が8676円かかっています。

町債

質問 現在のような低金利時代にあつて、現在の金利水準への借り換えや公債費の早期償還はできないのか。また、政府資金や公営企業金融公庫での繰上償還はできないのか。

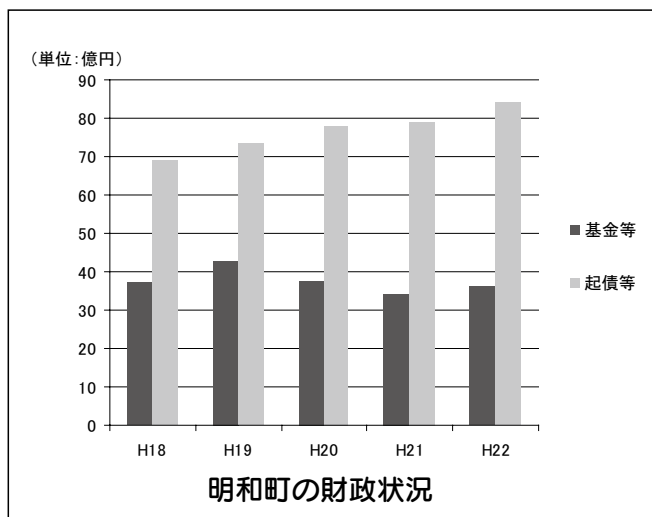
企画財政課長 繰上償還を行う場合は、原則、償還に伴い生じる損失の補償金の支払いが必要となり、繰上償還のメリットは余りないと

財政計画

質問 景気の動向を見据えるのは難しいことかと思うが、財政計画等を検討する考えはあるか。

町長 これからしっかりと取り組んでいきたいと思っています。

※財政計画とは、中長期的な視点に立った健全な財政運営を行うための計画。



特別会計

下水道会計

質問 工事費2億4000万円弱の決算は、

下水管の布設工事15力所分ということだが、当初契約額と変更になった工事は何力所か。また、最終契約額の増減額と増減率は。
環境水道課長 当初請負額に対して704万5500円、率にして2・9%の減額となりました。増減の件数は



推進工法

15件、そのうち増額となつた件数は8件で、

最高額は矢島地内で158万5500円、率にして12%でした。

理由は、地下水位が高く土質も砂質系で不安定のため等でした。減額の件数は7件で、最

高は矢島地内で106万8000円、率にして82・9%、同じよう

に地下水位が高かつた等の理由から大幅に工事を減らしたためです。

平成24年度

補正予算

主な質疑

一般会計

地方交付税

質問 特例公債法、赤字国債発行法案が国会で空転しているが、

町の地方交付税予算4億1000万円に影響はあるのか。

企画財政課長 地方交付税の交付を延期する

という国の発表ですが、市町村の交付税は

予定通り交付されるので、町の財政上は特に支障ありません。

消耗品費

質問 都市計画費の中の消耗品17万7000円

は、何を購入するののか。

都市計画課長 川俣駅

周辺地域整備事業における用地補償費、地権者との契約に必要となる収入印紙代です。

児童福祉費

質問 児童虐待防止対策緊急強化事業という

ことで35万円のラッピングバス製作委託料があるが、中身は。

住民福祉課長 児童虐待防止対策緊急強化事

業として、視覚に訴える啓発として、公共施設巡回バスにラッピングをします。

ピアノ購入費

質問 東小学校のグラ

ンドピアノ購入費を当初予算に計上しなかつた理由は。

町長 当初は予算計上ができませんでした。が、高額の篤志寄附があつたので予算化しました。

予防費

質問 不活化ポリオワクチン接種に伴い、

331万3000円の増加となる。導入にあたり国が公費負担と言っていたが、今後国からの予算措置がされるのか。

健康づくり課長 正式

には決定していませんが、交付税措置される方向だと聞いています。



農業委員会費

質問 農業委員会経費として、臨時職員の社会保険料や賃金があるが、中身は。

経済建設課長 農地法による事務量等が増えているので、臨時職員の勤務時間を週24時間から35時間に変更したことにより、社会保険料と賃金の追加をしました。

体育総務費

質問 体育総務費の消耗品は何を購入するのか。

生涯学習課長 消耗品費21万8000円は、本町からロンドンオリンピックに出場した選手応援の懸垂幕、横断幕の作製と、スポーツ競技優秀者として社会体育館へ掲示する写真代です。

特別会計

国保会計

質問 療養諸費の財源振替で、一般財源を特定財源で予算の組み替えをすることだが、中身は。

健康づくり課長 一般財源から特定財源に209万8000円組み替えになっています。これは前期高齢者交付金です。

※特定財源とは、使途が限られている財源で、国庫補助金や地方債、使用料などである。

償還金

質問 第一号被保険者保険料還付金として、7000円とあるが、具体的な内容は。

健康づくり課長 前年度1件の保険料払い戻しがあり、当初予算に計上していなかったのが追加するものです。

条例改正



防災条例一部改正

質問 地域防災計画が平成18年4月に策定され、今回1号から7号に加え、8号、9号が追加されたわけだが、人員配置は防災計画の中に配置されているのか。

総務課長 今回8号には「自主防災組織を構成する者又は学識経験の有る者」、9号には「各号に掲げる者のほか町長が特に必要と認めた者」という文言を追加しようとするもの

です。現条例では最大31名となっているものを、最大38名にするものです。また、地域防災計画の名簿には、個人名の記載はありません。

質問 8号は、町内外含めて対象となるのか。また、9号には5人と人数が特定されているが、どのような者が対象となるのか。

総務課長 8号については、各地域に区長を中心とした自主防災組織が編成されている

で、その方々が適当と思っています。また、9号については、現在のところ具体化していません。

町道認定

質問 町長は川俣駅前の開発にあたり、東側は町で、西側は県で行うと住民に説明していると思うが、今回認定する町道は西口の駅前広場までの自由通路であり、町長が住民に説明している内容と違うように思えるが。

都市計画課長 自由通路の事業主体が町なので、町道認定をお願いするものです。

質問 西側に関しては県で開発すると受け止めている方が多いと思うが。

町長 基本的に駅舎を含めて東側は町でやるとう理解いただきしたいと思います。

種 別	件 名	審議結果	
人 事	固定資産評価審査委員会委員の選任	全員賛成	原案可決
//	公平委員会委員の選任	//	//
条 例	明和町公共下水道の構造の技術上の基準等に関する条例の制定	//	//
//	明和町防災会議条例及び明和町災害対策本部条例の一部改正	//	//
//	明和町手数料条例の一部改正	//	//
//	明和町公共下水道条例の一部改正	//	//
その他	町道路線の廃止	//	//
//	町道路線の認定	//	//
予 算	平成24年度明和町一般会計補正予算（第2号）	//	//
//	平成24年度明和町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	//	//
//	平成24年度明和町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	//	//
//	平成24年度明和町介護保険特別会計補正予算（第2号）	//	//
//	平成24年度明和町水道事業会計補正予算（第2号）	//	//
決 算	平成23年度明和町一般会計歳入歳出決算の認定	//	//
//	平成23年度明和町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	//	//
//	平成23年度明和町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	//	//
//	平成23年度明和町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	//	//
//	平成23年度明和町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	//	//
//	平成23年度明和町水道事業会計決算の認定	//	//

第1回

臨時会

7/19

平成24年第1回明和町議会臨時会は、7月19日に招集され、会期1日で開かれました。

町長から下水道不祥事問題により町長及び副町長の給与に関する条例改正2議案が提出され、慎重に審議した結果、すべて原案のとおり可決しました。

質疑の内容は次のとおりです。

質問 提案された現行の給与に対して10分の1の給与減額、6カ月の実施の根拠は。

町長 管理者責任を痛

感しており、どのような減給処分がいいのか調査しました。10分の1の給与減額、3カ月の実施が多いわけですが、3カ月を加え6カ月が適当だと思います。

質問 条例一部改定の特例処置で「次の規定の適用については、この限りではない」とあ

るが、この部分の説明を。また、職員と管理職の処分（内容と人数）はどの程度を考えているか。

総務課長 特例処置の「次の規定の適用」とは、期末手当について適用しないということです。

町長 町長、副町長の議案が可決されたら、関係する課長について処分を下したいと思っています。

質問 町長は入札審査会で決められたことを

すべて信頼し認めているとのことだが、これで町長の責任が果たせるのか。

町長 入札審査会を信頼して、任せています。

質問 業者指名には、コンプライアンスを無視したやり方は改めるべきではないか。

副町長 基本的にはA、B、Cというランク付けがあるので、今後はそういう中で慎重に選定していく考えでいます。

質問 工事契約額が当初と変わったものは

広報紙あるいはインターネット等に掲載し、町民に知らせるべきではないか。

副町長 今後、変更等があったものについては、広報紙等でお知らせをしていきたいと考えています。

質問 公益通報制度について、法令の厳守に違反している行為を通報した者については保護されることを、職員に周知徹底してもらいたい。

総務課長 無料法律相談会場等に公益通報制度のことを掲示するなど、工夫をしていきます。

質問 削減内容が10分の1となっているが、本来であれば、現在の特例で減額されている状態から本来の給与に戻して削減すべきではないか。

ないか。

町長 現在20%カットしているの、そこからの10分の1が妥当と考えました。

質問 全国的にみると10分の3などの大きい割合で削減が行われているケースがあるが、10分の1にした理由は、

町長 10分の1の6カ月が基本となっていると考えます。

質問 2月に事件が発覚し、約6カ月も経過した後臨時会が開かれたわけだが、確定判決が下りてからでなければならなかった理由は、

町長 裁判の結果を見て、内容を重くするか軽くするか決めるため、この時期がベストだと思っています。

質問 管理監督責任者としての損害賠償請求が行われた場合、どの

ように対応するのか。

町長 損害賠償額が想定できないので、答弁を控えます。

質問 給与10分の1の削減は、類似の先例により判断したようだが、町長自身の削減額の判断は無かったのか。今後、同様な事件が起きたらどのくらいの対応をするのか。また、今回の事件に関する総括を議会に報告してもらえるのか。

町長 削減額については、近隣あるいは全国的に見て、私なりに妥当だと思い提案しました。職員に対しては、二度と事件を起こさないよう綱紀粛正を訴えていきます。また、時期が来たら総括的に議会に報告します。

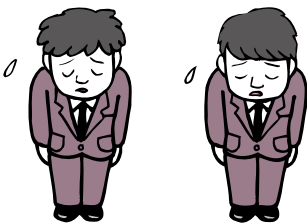
質問 副町長についても10分の1、6カ月と町長と同様となっているが、理由は、

町長 副町長の場合は5か月が妥当かと思いますが、当時課長でしたので、1カ月プラスして6カ月としました。

質問 副町長の減給について、町長の今の心情は、

町長 改めて管理責任の重さを痛感し、二度と起こってはならないと痛感しています。

副町長 当時の課長として、管理監督が不十分であったと反省しています。



第1回臨時会 7/19

提出議案と審議結果

種別	件名	審議結果	
条例	明和町長の給与の特例に関する条例の一部改正	賛成多数	原案可決
//	明和町副町長の給与の特例に関する条例の一部改正	全員賛成	//

改正の内容

町長の給与	月額628,000円→月額565,200円を支給 (平成24年8月1日から平成25年1月31日まで)
副町長の給与	月額541,000円→月額486,900円を支給 (平成24年8月1日から平成25年1月31日まで)

一般質問

やさしい町づくりのために

町政を問う

A

今成 隆議員

広域での「ご当地検定」と 協働のまちづくりの可能性について

他市町の援助、
資源に組み込まれてしまう／町長

質問 当町には観光客

を集客する施設はないが、川俣事件、川俣宿、矢島遺跡、そして特産品等がある。当町だけでは難しい課題も、近隣自治体との広域での「ご当地検定」による地域情報を発信することにより、住民の地域

への理解が深まり、郷土意識の醸成にもつながるものと考えている。

※フィルムコミッションとは、映画等の撮影場所誘致や撮影支援をする公的機関。

も寄与することになる。そのほか、広域でのフィルムコミッションの団体を設立しての活動が地域発信の鍵となる

経済建設課長 手法については賛同するところですが、持続可能な事業として展開していくには、調査、関係機関との調整等、一定の期間とさらなる研鑽が必要になるかと考えます。また、フィルムコミッションについては、事務方レベルですが、他市町への話ができればと考えています。

町長 近隣自治体への働きかけをしてタッグを組んでも、いつの間にか他市町の資源に組

み込まれたり、あるいは他の資源の援助になっってしまう。



□ケ地（東北自動車道利根川橋）

斎藤 一夫 議員

道路整備について

予算の範囲内で／町長

質問 本町の道路事情は、他の自治体よりも

進んでいる反面、何年も進んでいない箇所が見受けられる。現状を

打破し、改善する考えはあるか。また、本町

は高い舗装率を誇っているが、舗装道路も永

遠に続くわけではなく、補修が必要となる。以

前と比べ補修対応に時間がかかるようになったと耳にすることが多

くなったが、今後の補修計画をどのように考

えているか。

経済建設課長 道路改良事業開始から40年経ち、改良率72%を超え

近隣でも高い舗装率となつていきます。整備が先送りされていた農道、未施工路線については、

時代にあった整備基準を検討し、見直しをし

ていくことが重要と考えます。また、補修への迅速な対応について

は、大事故を招くおそれのある破損の補修や、

パトロール等で発見された破損で、職員で対応できる補修は即日対

応していますが、急を要しない部分的な補修

については、工事の経費の削減も考慮しながら、全体補修と一体で実施しています。

については、工事の経費の削減も考慮しながら、全体補修と一体で実施しています。

町長 補修の財源に限りがあるので、予算の範囲内でやります。

町長 補修の財源に限りがあるので、予算の範囲内でやります。

町長 補修の財源に限りがあるので、予算の範囲内でやります。

町長 補修の財源に限りがあるので、予算の範囲内でやります。

町長 補修の財源に限りがあるので、予算の範囲内でやります。

町長 補修の財源に限りがあるので、予算の範囲内でやります。

町長 補修の財源に限りがあるので、予算の範囲内でやります。

町長 補修の財源に限りがあるので、予算の範囲内でやります。

町長 補修の財源に限りがあるので、予算の範囲内でやります。

町長 補修の財源に限りがあるので、予算の範囲内でやります。

町長 補修の財源に限りがあるので、予算の範囲内でやります。



整備が先送りされている農道

田口 晴美 議員

管内学校の教育環境について

いじめの実態把握と防止に努める／教育長

質問 全国あちこちで

いじめが要因で自殺したのではないかという報道がされている。管内

内小中学校でこんな大事件が起きることはな

いと思っているが、いじめの実態把握といじ

めのない環境づくりをどのようにしているの

か。また、全国学力テスト実施結果における

管内の学校のかかわりと、文科省が公表した

調査結果から、全国平均・県内平均と隔たり

はなかったのか。

んでいます。いじめ問題の状況を毎月県教育委員会に0件で報告しています。この結果に安心することなく実態把握、防止に努めた

と考えています。群馬県の都道府県別順位は、小学校は32位、中学校は5位でした。管内では東小学校

ただ抽出実施され、西小、中学校は希望実施としました。抽出対象校の東小では国語A、

国語B、算数A、算数B、理科、全て県平均を上回っています。また、単純比較はできませんが、西小、中学校も全国水準の基礎学力に達しています。

ただ抽出実施され、西小、中学校は希望実施としました。抽出対象校の東小では国語A、

国語B、算数A、算数B、理科、全て県平均を上回っています。また、単純比較はできませんが、西小、中学校も全国水準の基礎学力に達しています。

ただ抽出実施され、西小、中学校は希望実施としました。抽出対象校の東小では国語A、

国語B、算数A、算数B、理科、全て県平均を上回っています。また、単純比較はできませんが、西小、中学校も全国水準の基礎学力に達しています。

ただ抽出実施され、西小、中学校は希望実施としました。抽出対象校の東小では国語A、

国語B、算数A、算数B、理科、全て県平均を上回っています。また、単純比較はできませんが、西小、中学校も全国水準の基礎学力に達しています。

ただ抽出実施され、西小、中学校は希望実施としました。抽出対象校の東小では国語A、

国語B、算数A、算数B、理科、全て県平均を上回っています。また、単純比較はできませんが、西小、中学校も全国水準の基礎学力に達しています。



明和中学校体育祭

こんな質問もありました
・ 明和まつりについて

町道8号線の数回にわたる

重大事故対策について

県警本部に要望／総務課長

質問 町道8号線南大島交差点で重大事故が発生した。この道路では数回の事故が起きている。比較的直線部も多く路面も改良され大型の通行量も増えた。スピードも出せるため水道管や下水道管のマンホール蓋による衝撃音や振動など生活や安全への不安が募っており改善が求められている。事故を未然に防ぐ対策は。

と無理な追い越しやスピードの出し過ぎなど交通ルールが守られていれば防げると思われるものです。

いるのを8号線方向（東西）も同様の信号機へ変更する。②信号機の光源をランプ式からLEDに変更する。

今回の事故を受けて館林警察と対策を協議し、次の2点を県警本部に要望しました。

①江口館林線（南北）のみ両面信号となつていて、また、振動の問題については道路管理担当部署と連絡調整し町民に迷惑にならない対応をとっていききたいと考えています。

総務課長

この交差点ではここ5年間で人身事故5件が発生しています。町では四季折々の安全運動で交通事故防止に取り組んでいますが、過去の事例を見



事故が発生した交差点

国道122号バイパス工事に伴う交通安全対策

及び通学路の安全点検について

関係機関と安全確保を検討／学校教育課長

質問 国道122号バイパス工事に伴い、西小学校歩道橋の一時撤去や新歩道橋上における通学時の横断方法等の安全対策について、どのような考えをもっているか。また、地域により、工事中、完成後に道路形態が変わることから、これを機に、定期的に安全日を設けて各学校の通学時の安全点検や安全教育などを実施してはいかがか。

る過程で、学校等との関係者や土木事務所、工事請負業者等と相談し、通学時の安全確保の検討をします。また、全国的な交通事故の多発の状況を受けて、役場関係機関と通学路の緊急合同点検と、継続的な安全点検を毎年実施するとともに、機会を通じて児童生徒への安全指導を徹底し、安全対策に取り組んでいきます。

学校教育課長

歩道橋の設置は、児童の安全確保を第一に考え、より危険の少ない位置へと設置されるよう土木事務所に要望します。工事計画が具体的に



国道122号線歩道橋

富塚 基輔 議員

国道122号バイパス

両側活性化について

困難であると考える／都市計画課長

質問 国道122号

バイパスは一日に2万9000台もの交通量が見込まれるが、両側を町が主体となり農業振興地域から除外して民間開発を促す考えはあるか。また、館林市では国道122号の両脇を準工業地域にして開発を促進しました。明和町でもこの際、地元で買いたい物ができ、夜になっても食事ができる外食産業などが出店できるように考えるつもりはないか。各課長が「この町を何とかする！」という勢いで、県と協議をしてもらいたいというのが質問の趣旨です。10年後を立派な町とするために今

考えてほしい。そういう気持ちで仕事を進めているか。また、農振除外して農地を青地から白地にする固定資産税は上がるのか。

都市計画課長 町の農用地区域内の面積は、

全体で平成32年度で854・7ヘクタールを確保する目標となっており、農業の振興を図ることが必要である区域となっています。

また、市街化編入については、事業実施の具体的提案がなければ、先行して国道122号

バイパス沿道を市街化調整区域から市街化区域にすることは困難であると考えています。

税務課長 農振除外

を行った場合の固定資産税の税額については、青地から白地になった場合でも農地であれば課税に変更はなく、影響はありません。



藺田 繁 議員

情報タブレット端末を利用した

地域情報ネットワークの構築について

興味を持って検討する／町長

質問 町からの情報伝

達は、ホームページやメール配信サービス、屋外放送、回覧板等があるが、現状の伝達手段には課題もある。現在の情報伝達手段の機能を集約した情報タブレット端末で地域情報ネットワークを構築することは、さまざまな課題を解決できるとも、町の活性化にも十分つながるのではないかと考えるが。

1つの機械でできるの
で、町民への情報伝達
がかなりシンプルで扱
いやすくなると思いま
す。一方で、高齢者が
うまく使えるかどうか、
通信各社の中継基地や
交換機とうまく機能す
るかどうかが心配もあり
ます。しかし、情報タ

ブレット端末を利用し
てのまちづくり、地域
づくりに非常に興味を
持っていますので、今
後検討していきたいと
思います。

町長 町の情報伝達手

段としては屋外放送や
広報紙、ホームページ、
テレドーム等で行って
います。情報タブレッ
ト端末を使えば情報や
機能の集約化によって、



『情報タブレット端末』

介護保険料の抑制策・

高齢者福祉の拡充

介護予防に力を・お金をかけずに／健康づくり課長

質問 65歳以上の介護保険料は、3年に一度の見直しで基準額が年額6万3600円、32・5%の値上げになった。本町は県内35市町村中、高い方から7番目だが、①保険料の抑制策と介護認定率及び介護給付の伸びの要因は。②今年度は、2年前の高齢者福祉予算と比べて、地区別敬老会32万円減、老人クラブ育成活動事業94万円減、ほか4事業で631万円減、合計で757万円の減になるが、高齢者福祉の拡充を求める。③以前はシルバー人材センターに公園の除草などを町が委託していたが、委託

がなくなった。生きがい対策として委託しては。

健康づくり課長

①介

護予防に力を入れます。元氣アップ教室など各種教室の実施や各種健診の受診率のアップと事後措置に努めます。

23年度末現在本町は14・1%、県平均は16・6%（暫定値）。認定者数、サービスの利用者数及び利用者が増加によることと地域密着型サービスの給付費の増加。更に、平成24年度の特別養護老人ホーム20床増設による町内入所者の増などが主な要因です。②財政が逼迫する中、各種事業の精査

を行い、事業の縮減をしました。お金をかけずに健康をプレゼントする事業を主眼に取り組みます。

町長

③委託するか、

しないかの問題ではないです。



元氣アップ教室

道路改良促進協議会の運営について

農道と生活道の別枠予算計上で

町民の声を反映／町長

質問 明和町の道路改良促進協議会は43年前に設立され、現在75%の改良が行われ、他の市町村に比べはるかに高い水準で整備されている。現在、協議会は年に一度開催し、各代表委員からの要望が出ますが、結果的には意見の反映は見込めず、その年の施工範囲の計画が提出され承認するだけで、以前からの要望も残された案件をまた繰り越しの状態になっている。大変厳しい財政状況もわかるが、道路改良の予算の取り組みについて、国、県からの補助金を利用する農道整備と一般生活道路を分けて予算の

取り組みを行うことで、意見の要望を反映できないものか。

町長

町としては、大

変厳しい財政状況の中苦慮しているところで。今後協議会にて検討していただいた結果

を、出来るだけ応えていきたいと考えています。ご指摘の予算の取り組みを、農道と生活道を分けて、多くの残された道路改良工事に對し、対応していきたいと考えています。



道路改良促進協議会

栗原 孝夫 議員

公園等へのバーベキュー施設の

設置について

既存の公園での計画なし、検討／副町長

質問 町には公園等の

施設でバーベキューの出来る場所がなく、町民の方は近隣の施設を借りて利用している。地元で簡単にキャンプやバーベキューが出来る、管理の行き届いた施設が必要と思うが。

悪化が大きな問題です。

トラブル防止に十分な管理体制を必要とする事から既存の公園では計画をしていません。

がよいのか、他の考え方があるのか十分に検討させて頂きたいと思っています。

身近な施設としても考えられますので、今後、公園としての位置づけ

副町長 町では、公園

内での火気の使用を禁止しています。近隣では、千代田町なかさと公園内、板倉町の天神池公園内では可能です。館林市及び邑楽町の公園内では出来ません。明和町の都市公園内で可能となれば身近なレジャー施設としてメリットも多いかと思いますが、様々な環境



奥澤 貞雄 議員

東小学校の学校行事時の

安全対策について

安全確保に向けた改善策を検討／学校教育課長

質問 東小学校では、

運動会等の学校行事の際、駐車場が十分ではないため、たくさんの保護者が路上駐車を強いられている。周辺道路は生活道路であり、路上駐車により周辺住民の交通の妨げになるばかりではなく、大変危険な状態が長年続いている。町では現状をどのように認識し、安全確保の対策を考えているのか。また、中長期的には駐車場を新たに確保する考えがあるか。

い東館の駐車場を借用

するなどの手配を行っています。数が足りず周辺住民の皆様にご迷惑をおかけしています。交通安全上、危険であることを認識して

いますが、新たに駐車場を設けることは難しいと考え、今後、関係機関と連携協力して、安全確保に向けた改善策を検討していきます。

学校教育課長 駐車場

不足を少しでも解消するため、近所の飲食店の駐車場やもったいな



東小学校周辺道路

町村議会広報研修会

伝わる！わかりやすい議会だより

全国町村議会議長会主催による第76回町村議会広報研修会が東京都内に46都道府県の町村が参加し、7月30・31日に開催され、町議会広報委員会メンバー6人も議会の様子がわかりやすく伝わる議会だより作りを目指し参

加しました。一日目は「伝わる！わかりやすい文章を書く」、「広報紙におけるレイアウト表現の基本」、「写真の撮り方」と題して3人の講師から研修を受けました。

修復することができました。また、広報紙におけるレイアウト表現の基本として、読まれるためのチェックリストの手法、写真の撮り方の講義を受けました。



文章が分かりやすくなるちよつとした工夫として、主語を明確にすること。主語を修飾する言葉は、短めに。述語を主語に近づける。文章を曖昧にする「が」、「は」、「に」を使いこ

なす。「に」、「へ」を使い分けるなど、これまで曖昧な面を

修復することができました。また、広報紙におけるレイアウト表現の基本として、読まれるためのチェックリストの手法、写真の撮り方の講義を受けました。二日目は議会広報クリニクが4つ分科会に分かれ、参加した第4分科会では全国10町村の議会広報紙の配布があり、ひとつずつ良い面、工夫する部分等のクリニクが行われ、閉講しました。

夫の必要性を感じ、これからも決められたページ数のなかで議会の様子を分かりやすく編集し、読むことを楽しみにしてくれる町民の方が一人でも増えるように工夫していきたいです。

関根議長記

議会改革

毎年9月に開催されている定例議会を通称「決算議会」と呼んでいる。予算とは、1年間の予定であり計画であるのに対し、決算は、予算で計画したとおりに事業が執行されたか、目的は達成されたか、さらに今後の改善にどう結びつけるかという視点での審議が必要とされている。

今年の決算議会では、例年の9月議会初日の決算案の説明・最終日の質疑応答・認定に至る間に、2日間の決算審議日程を加え、計4日間の審議を行った。その結果、事業の結果にかかる数字と、各課別に添付された主要施策の成果とのリンクした説明に質疑応答が積極的に交わされ、理解が深まったものと感じている。今後、決算審議の在り方について検討を重ねるとともに、各種事業の見直し等研究・検討を進めたい。

関根議長記



篠木 一訓さん
(大佐貫在住)

暑い時期に、水田で力強く天に向かう、稲の緑のジウタンを見るのが好きです。暑くても、力強く根を張り秋の実りに向け着々と準備を進める稲に学ばれます。

現在、農業機械の販売に携わる仕事に就き、仕事で農家の方と会話をする事が増えました。ある農家の方との会話で、『農業は、毎年一年生だよ』と言っていただきました。毎年、同じ様に生産しても、品質や収穫量を同

明和町 ブランド

じ様に保つことはなかなか難しいようで、収穫Ⅱ収入につながるため、農業機械の更新はなかなか難しいようです。

昨年、群馬県川場村の『雪ほたか』というお米を食べました。このお米は川場村で大々的に宣伝をしているお米です。味も良く値段も良いお米で、通常よりも農家の方の収入にプラスになっているようです。

明和町でも、梨や巨峰、その他の生産品などを、もつと明和町のブランドとして、販売につなげていただけたらと思います。

未来の明るい明和町の農業に期待をしたいと思っています。

みなさんの傍聴を
お待ちしております

広報委員会

委員長 富塚基輔
副委員長 斎藤一夫
委員 奥澤貞雄
委員 蘭田 繁

川島吉男
田口晴美

議会の生の声を 聴いてみませんか？

次回定例会

12月6日(木)から
午前9時～
12月11日(火)まで
(一般質問)

予定です

詳しくは議会事務局へ
TEL 84-3111

編集 後記

「天高く馬肥ゆる秋」、利根川の土手に立ち、稲刈りが終わった広大な田んぼを眺めると、まさにこの言葉が浮かび上がる。今年は猛暑や収穫前の台風の影響もなく、無事に収穫を終えることができホッとしている。

9月議会では、今年度から新たな試みとして決算全体審議を行った。町執行部の協力により、

2日間をかけて平成23年度決算の詳細について説明をいただき、決算認定のための有意義な時間となった。

議会は、町執行部とは一歩離れ二歩離れない姿勢が大事と言われるが、今回のような、新たな試みを進められる関係が重要と思う。

新たな試みは、種をまいたばかりである。天高く馬肥ゆる秋を迎えられるよう全力で頑張るしかない。

蘭田委員記

議 会 日 誌

7月

- 3日 広報委員会
- 5日 議会運営委員会
- 〃 館林地区消防組合議会臨時議会
- 13日 議会運営委員会
- 17日 群馬県町村議会議長会役員会
- 19日 全員協議会
- 〃 第1回議会臨時会
- 〃 総務・産業常任委員会
- 23日 広報委員会
- 30日 全国町村議会広報研修会 (31日まで)

8月

- 5日 明和まつり
- 9日 道路改良促進協議会
- 〃 総務・産業常任委員会
- 23日 全員協議会
- 24日 邑楽郡町村議会議長会臨時会
- 〃 邑楽館林医療事務組合議会臨時会
- 31日 議会運営委員会

9月

- 6日 第3回議会定例会 (14日まで)
- 7日 決算全体審議
- 8日 明和中学校体育祭
- 10日 決算全体審議
- 15日 東小・西小学校運動会
- 26日 邑楽郡町村議会議長会議長・事務局長合同県外視察研修 (28日まで)
- 27日 町老人福祉大会